

県政かわら版

発行／鹿児島県PR・観光戦略部広報課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
☎ 099(286)2095
FAX 099(286)2119

県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。

県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。

ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099(228)6271 までご連絡ください。

今月号の県政かわら版およびバックナンバー（音声版も含む）は、県ホームページでご覧いただけます。

県政かわら版

検索

◆県の人口 1,616,005 人（前月比 -5,983人）
◆世帯数 723,362 世帯（前月比 -1,891世帯）
（平成30年4月1日現在推計）

1面 明治150年記念式典開催
2面 災害に備えて 今できること
3面 高齢者のみなさん、健康づくりや生きがいづくりを通して
お得にポイントを貯めてみませんか！/子どもと高齢者の
みなさんは県の施設の入場料が無料になります！
4面 明治維新150周年/情報ボックス/特産品プレゼント

過去から現在、そして未来に向けて 子どもたちが先人の志をつなぐ――



明治150年記念式典開催



鹿児島県知事 三反園 訓

幕末という時代の大きな変革期の中で、鹿児島の先人たちは「明治維新」を成し遂げ、近代国家への扉を開きました。この「明治維新」の意義や近代化の歩みを見つめなおし、後世に継承する機会とするため、明治150年記念式典を開催し、2000人を超える小中高校生の参加をいただきました。

次代を担う子どもたちとともに、先人の志を大切に、鹿児島の新たな時代を切り拓いてまいります。

未来につなぐ

5月25日(金) 明治150年記念式典

記念式典では、秋篠宮同妃両殿下御臨席のもと、県内の子どもたちをはじめ、英国大使や政府関係者など県内外から約3100人が参加し、殿下から「先人たちの偉業を含めた薩摩の風土の特質を後世に伝えていくべく、気持ちも新たに本式典を開催されることは、これからの我が国を背負っていく人々にとって大きな励みになるものと考えます」と温かいお言葉をいただきました。

第一部の「県民決意のことば」では、参加した子どもたちの代表から、「先人の志を大切に生きていきたい」など、未来の鹿児島に向けた力強い決意が述べられました。



【写真 右上：小学生合唱 右下：高校生創作オペラ】



於 県総合体育センター体育館



続く、第二部では、高校生による「薩摩藩英国留学生」をテーマにした公開ディスカッションが行われ、命懸けで西洋の文化を学び、日本の近代化に貢献した先人たちの生き様を通じて、自分の夢に向かって努力していく決意などが語られました。

フィナーレでは、地元の中高生ユニットによるストリートダンスが披露され、先人の志を表現した「光の玉」が若者たちのリレーによって、ステージ中央に掲げられた瞬間、祝砲とともに拍手と大歓声が沸き起こり、まさに「オール鹿児島」、「新しい鹿児島の幕開け」にふさわしい感動的なものとなりました。

オール鹿児島

どんどん鹿児島

5月26日(土) 明治150年記念フェスティバル

フェスティバルでは、明治維新で活躍した薩長土肥（鹿児島、山口、高知、佐賀）の県警察音楽隊による合同演奏をはじめ、地元の子どもたちによるジャズダンスや吹奏楽が披露されました。

このほか、大河ドラマ「西郷どん」の主題歌を歌う里アンナさんの優雅な島唄ライブや、同ドラマのオープニングで登場する「霧島九面太鼓」の勇壮な演舞といった鹿児島ならではのプログラムも実施され、鹿児島の元気や魅力を発信することができました。



於 県総合体育センター体育館